

授業科目名	小児疾患	担当者	竹川 剛史
単位	—		
時間数	14時間	学年	1学年
授業形態	講義	開講時期	前期～後期
授業の到達目標	小児疾患の基本的な症状・病態生理、主な検査、治療について理解する。		
授業の概要	1. 主な小児疾患 1) 小児疾患の特徴 2) 先天性疾患 3) 新生児の疾患 4) 成長・発育の障害 5) 呼吸器系の疾患 6) 循環器系の疾患 7) 消化器系の疾患 8) 血液・造血器系の疾患 9) 内分泌系疾患 10) 代謝疾患 11) 腎・尿路・生殖器系の疾患 12) 脳・神経・筋系の疾患 13) 免疫・アレルギー疾患、膠原病 14) 感染症 15) 精神疾患と心身医学		
授業計画	1. 新生児について 新生児の疾患 呼吸器系の疾患 2. 循環器系の疾患 消化器系の疾患 3. 血液の疾患 免疫、アレルギー疾患 4. 感染症 内分泌疾患 5. 代謝性疾患 腎泌尿器系の疾患 6. 悪性腫瘍 神経筋疾患		
テキスト	新看護学14 母子看護 医学書院		
評価の方法・基準	筆記試験(100点)		